

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年3月1日 至 平成28年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,890,456	1,121,201	533,096	29,834	7,574,589	—	7,574,589
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	91	154,809	9,000	163,901	△163,901	—
計	5,890,456	1,121,293	687,906	38,834	7,738,490	△163,901	7,574,589
セグメント利益	370,320	52,930	23,052	13,931	460,234	△182,103	278,130

(注) 1 セグメント利益の調整額△182,103千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用195,697千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年3月1日 至 平成29年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,657,507	1,473,626	594,221	32,210	7,757,566	—	7,757,566
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	91	198,708	9,000	207,799	△207,799	—
計	5,657,507	1,473,717	792,930	41,210	7,965,366	△207,799	7,757,566
セグメント利益	447,347	89,917	24,041	17,712	579,020	△200,019	379,000

(注) 1 セグメント利益の調整額△200,019千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用217,643千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。